見沼区

第5部

# 見沼区

【特性】▶市の北東部に位置する見沼区は10区の中で2番目の区域面積を持ち、人口規 模も南区についで2番目に大きい区です。区域の西から南、東を縁取るように見沼田圃が 広がっており、豊かな水と緑に恵まれている一方、北部には高層住宅群をはじめ計画的に 形成された市街地が広がり、都市的な生活環境と自然の魅力が共存しています。

#### 都市基盤・環境

区のほぼ中央を東武野田線が東西に、北西部にはJR宇都宮線が南北に延びており、いずれ も大宮駅と結んでいます。また、幹線道路としては、第二産業道路が区の西部を南北に、さいた ま春日部線が区の中央部を東西に延びているほか、東北自動車道岩槻インターチェンジにも近 接していますが、広い区域面積に比べて道路や公共交通機関の整備は十分とはいえません。

住宅地としては、北部では区画整理事業によって良好な住環境が形成され、東大宮バイパス 周辺地区で新たな中高層の住宅街の整備が進められています。一方、見沼代用水東縁と綾瀬川 の流れる南東部は、見沼田圃が広がり農地・緑地が豊かに残されています。

区内には、道路や下水道などの都市基盤の整備の遅れ、ミニ開発によるスプロール\*化や宅 地の細分化などもあり、計画的に都市基盤・生活基盤の整備充実を図る必要があります。また、 区役所が新たに設置されたことから、大和田駅から区役所周辺を身近な拠点として機能を高め ていくとともに、鉄道駅や区内の主要箇所を結ぶ道路・交通の整備を進め、豊かな自然と共生 できる暮らしやすいまちづくりが求められています。

#### 地域資源

見沼区は東部を見沼代用水東縁、綾瀬川が流れ、南西部では芝川に近接しており、河川に 沿って水田のほか、花き・花木や野菜栽培の畑などが広がり、背後の斜面林と一体となって「見 沼田圃」の景観を作っています。また、見沼代用水東縁沿いに緑のヘルシーロードが整備されて おり、見沼田圃の動植物や景観を楽しむことができます。この他、大宮南部浄化センターの自然 庭園・みぬま見聞館、旧坂東家住宅見沼くらしっく館など、環境学習・緑の文化ともいうべき 地域資源が多くあります。

しかし、近年は休耕田も増えており、自然景観 や生態系の維持のためにも区民と農家、行政が 連携した積極的な取り組みによる見沼田圃の保 全策が重要な課題となっています。

区民の様々な活動の場としては、区役所に隣 接して大宮武道館が設置されているほか、現在、 図書館やコミュニティ施設からなる(仮称)片柳 旧坂東家住宅見沼くらしっく館



西区

北区

大宮区

見沼区

中央区

447

浦和区

南 区

緑区

岩槻区

第5部

複合公共施設の整備が進められており、区の南部における交流の拠点として役割を発揮することが期待されています。

#### コミュニティ

見沼区では新しく住む人々が増えており、古くから住んでいる住民とこれらの新しい住民との交流が活発なところほど地区の一体感とコミュニティ意識が高い様子が見られます。また、見沼区には大学2校もあって若い人々も多いことから、区内の施設や地域資源を活用して、小中学生から若者、女性、在住外国人など様々な人々が交流を深め、ふるさと見沼として愛されるまちづくりに共に取り組んでいくことが大切です。



西 区

北区

大宮区

見沼区

中央区

桜 区

浦和区

南区

录区

岩槻区

第 5 部

## 見沼の自然との共生

見沼区の将来像

私たちがつくり育てる 緑・心・動きあふれるふるさと 見沼 —

見沼の自然環境、分けへだてないふれあいに満ちた社会環境、動きやすく安全な都市環境が互いに働きかけ、共に豊かさを増すまちを、区民と行政のたゆまぬ取り組みと協働により、つくり、育てます。

#### まちづくりのポイント

#### 1 見沼と生きる

- ●見沼の自然を生かした農業体験や環境保全活動への支援など、人々が集まり、交流すること のできる、豊かな水と緑あふれるオアシスの創造
- ■環境や景観に配慮した住宅地の整備、農地や緑地の保全に向けた区民と行政の協働など、自 然環境と調和した土地利用

### 2 人とふれあう

- 見沼の自然や歴史など、地域固有の資源を生かした誇りと愛着の持てるコミュニティの創出
- ●小・中学校や大学、自治会、子ども会など、様々な分野の組織や人々の活動の活性化と交流 の活発化
- ●互いに支えあいながら共に暮らし、のびやかな子どもが育つ、安全で安心して暮らせる地域づくり
- ●市民活動の情報交流など、様々な個人や団体・機関の活動の活性化に向けたコミュニティセンターなどの活用



大宮南部浄化センター (みぬま見聞館)



アーバンみらい東大宮

大宮武道館

#### 3 動きやすいまち

- ●子どもから高齢者までが移動しやすい、電車・バス・自転車による交通網の充実と、駅や区 役所など主要施設へのアクセス性の向上
- ●生活道路や駅周辺の整備、上下水道の充実など、人にやさしいユニバーサルデザイン\*の生活基盤づくり

#### ■ 人口の見通し

項目	面積 (a) (km²)	人 口(b)		人口密度 (b/a)	
		平成17年 (人)	平成 25 年見通し (人)	平成17年 (人/k㎡)	平成 25 年見通し (人/ k㎡)
見沼区 (A)	30.63	152,912	169,000	4,992	5,500
さいたま市 (B)	217.49	1,185,777	1,268,000	5,452	5,800
市全体に占める割合 (A/B)	14.1%	12.9%	13.3%	_	_

注1:面積は、国土地理院「平成16年 全国都道府県市区町村別面積調」による。

注2:平成17年の人口は、住民基本台帳及び外国人登録による10月1日現在の人口。平成25年見通しは概数。

注3:端数処理の関係上、区ごとの「市全体に占める割合」を合計すると100にならないことがあります。

西区

-11 D

十古区

見沼区

L de C

桜 区

甫和区.

本 区

录区

岩槻区

第5部